



水ときらめき紀の川館に 団体の来館者がありました

流水調整課 R1.5.28

 紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、**和歌山市立伏虎義務教育学校4年生**の皆さんが見学に来られ、当事務所の流水調整課3名が、見学のご案内をいたしました。

92名の皆さんには、1班、2班に分かれ、館内や魚道観察室などを見学しました。

降ったり止んだりのあいにくの雨でしたが、鮎の遡上の観察や2班のみなさんは、運よく屋上での記念撮影などをすることができました。

魚道観察室では、いつもより鮎の数は少なめでしたが、いつもどおり元気に泳ぐ姿が見られ、皆さん楽しそうに鮎の遡上を眺めていました。



🍀 団体見学概要 🍀

日 時： 令和1年5月28日(火) 13:00～14:30

会 場： 水ときらめき紀の川館

参加人数： 92名

団 体 名： 和歌山市立伏虎義務教育学校4年生



1. 紀の川大堰概要説明

最初に、職員が大きなスライドを用いて紀の川や紀の川大堰の仕組み・役割などを説明し、紀の川大堰4つの役割のクイズも出題しました。

クイズは、全問正解 パーフェクトの答えでした！

皆さん最後まで、集中して職員の話を聞き、ノートに書き写していました。

2.館内の見学・展望デッキ



ゲートの上のガラス張りの建物の中には
だれかいてるん?



概要説明の後は、2班に分かれ館内と魚道の見学に向かいました。2階の操作室前では、ガラス越しに操作室内を見学できます。みなさん、6台のテレビの画面がいろいろな場所に切り替わるのに興味をもたれました。

操作室前では、”休みはあるの？”“カメラはどこを写しているの？”などの質問がありました。

3.魚道の見学



なに今の魚？！
めっちゃでっかい
の跳んだ！



エビいて
る！！

見せて
見せて！



幸いにも雨が止んでいる合間に、魚道観察室へ行くことができました。魚道観察室から戻ってきた先発の班と川原ですれ違いました。今日はどんな魚や生き物がいたかな？

魚道を横から見ることのできる
“魚道観察室”では、鮎やエビなどを見る事ができました。
フナらしき大きな魚が階段式魚道を跳ね上がったときは、大歓声でした。



質問



Q.ゲートの上のガラス張りの建物の中には、何がありますか？

A.ゲートを動かす為の機械があります。



内部

